

九州エリアの2023年9月分電気料金の燃料費調整について

九州エリアの2023年9月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。

記

1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	3円67銭	▲7円00銭	▲3円33銭
		離島ユニバーサル サービス調整単価		合計
		▲0円02銭		▲3円35銭

※ 2022年10月28日の閣議決定「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2023年2月分から10月分(1月使用分から9月使用分)においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき7円を減じます。

2 平均燃料価格（貿易統計）

2023年 4～6月 の実績	平均原油価格	71,537 円/k1
	平均LNG価格	89,884 円/t
	平均石炭価格	34,685 円/t
	平均燃料価格	54,400 円/k1
基準燃料価格		27,400 円/k1

（参考1）燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

		<換算係数> 原油換算係数×熱量構成比 ↓	
原油価格	A	71,537 円/k1	× 0.0053 (α)
LNG価格	B	89,884 円/t	× 0.1861 (β)
+) 石炭価格	C	34,685 円/t	× 1.0757 (γ)
		↓ (10円の位で四捨五入)	
平均燃料価格		54,400	円/k1 (100円単位)

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

		<基準単価> 燃料価格が1,000円/k1 変動した場合の料金変動 ↓	
燃料費調整単価	=	(54,400 - 27,400)	× $\frac{13.6}{1,000}$ (銭)
	=	367.20	
		↓ (小数点以下第1位四捨五入)	
激変緩和措置反映前の 燃料費調整単価(税込)		3円67銭	/kWh
		<激変緩和措置> ↓	
激変緩和措置反映後の 燃料費調整単価(税込)	=	3円67銭	-
	=	7円00銭	/kWh
	=	▲3円33銭	/kWh

(参考2) 離島ユニバーサルサービス調整単価の算定

◇ 離島平均燃料価格の算定

< 換算係数 >

原油換算係数 × 熱量構成比

原油価格	A	71,537 円/k1	×	↓	1.0000	(α)
LNG 価格	B	89,884 円/t	×		0.0000	(β)
石炭価格	C	34,685 円/t	×		0.0000	(γ)
+)						

↓ (10円の位で四捨五入)

離島平均燃料価格 71,500 円/k1 (100円単位)

◇ 離島ユニバーサルサービス調整単価の算定 (低圧の場合)

< 離島基準単価 >

燃料価格が1,000円/k1
変動した場合の料金変動

$$\begin{aligned}
 \text{離島ユニバーサルサービス調整単価} &= (79,300 - \text{離島平均燃料価格}) \times \frac{0.3}{1,000} \text{ (銭)} \\
 &= \text{2.34} \\
 &\quad \downarrow \text{(小数点以下第1位四捨五入)} \\
 \text{離島ユニバーサルサービス調整単価 (税込)} &= \text{0円02銭} / \text{kWh}
 \end{aligned}$$

以 上